

薬物乱用防止教室

6月25日(火)に「いのちを大切しよう!集会」で薬物乱用防止教室を開催し、柏市教育委員会のスクールサポーター上條理恵先生にお話をいただきました。

現在の薬物は、覚せい剤など他、名前を変えたり、一見薬物に見えないようにするなど、あの手、この手で若者に興味を持たせるように薬物が作られていることや、人に及ぼす害について、教えていただきました。また、最近のSNSの問題についても多くの事例を交え、伝えることの難しさをお話しくださいました。

一度の好奇心で体だけでなく、心も壊れていき一生を棒に振ることがないように強い心を持ってほしい…上條先生の熱い言葉に土中生も真剣に聞き、自分はどのように人生に向き合おうか、それぞれ感想を書いていましたので、お読みください。



今回の薬物乱用防止教室で薬物は持っているだけで、違法になってしまうことや意外と身近にもあるかもしれないということに、とても驚きました。また、中学生でも薬物を持っている人がいたこと。少しだけなら使っても大丈夫と思っている人が多くて、衝撃を受けました。これからも、もっと薬物が身近に来てしまうとなるとゾッとします。また、インターネットのトラブルなども、自分もスマホを持っているし、ラインも良くやっているので、文字の誤解をされないように気をつけたいと思いました。(1年生)

薬物乱用について、「やってはいけない」という事は知っていたが、詳しくは知らなくて、自分が思っていたよりも薬物が怖いものだと知って驚いた。よく、テレビのニュースで薬物乱用の事を聞いたことがあるが、他人事で自分には全く関係ないと思っていたけど、今日の話を聞いて、薬物乱用は絶対にやってはいけないと改めて思いました。そして、誰かに薬物を誘われても、絶対に断ろうと思いました。

私が一番心に残ったのが、中学生の大麻の使用が増えているという事です。私と同じ中学生が薬物を 使用しているという事にとても驚きました。

そして、SNSのいじめも実例を聞いて、とても怖くなりました。私もLINEをやっているので、いじめは絶対にダメだし、SNSの使い方に気をつけようと思いました。今日はとても貴重なお話を聞けて良かったです。そして、明日からの生活に活かそうと思いました。(1年生)

今回の「薬物乱用防止教室」で、覚せい剤を1度に1グラム服用すると死に至るということが印象に残りました。理由は「たった1グラム」で死に至るぐらい強い成分でできているので、知らないうちに服用したなんてことがないようにしなければいけないと思ったからです。ツイッターなどに飲酒運転や未成年がたばこを所持している画像があがっているのをよく見るので、今自分にできることをもう一度考えなければならないなと思いました。(1年生)







一番心に残ったのは「インターネット」です。SNSやLINEは相手と会わなくても話せるけど、「?」のひとつや「変換」をしないだけで、相手へ誤解を招く怖いものだと改めて感じました。それにSNSなどは、知らない人とも会話ができたり、住所が特定されたり、なりすまされていたり、私たちの身近にはいろいろな危険がひそんでいるんだなと思いました。

自分を守るということは、友達から薬物を誘われても、絶対に断るということ。自分の命、周りの命を大切にするということは、LINEなどで、人の悪口を書いたり、変な写真をのっけたり、友達を仲間外れにしないということ! (1年生)

薬物乱用の事に関しては、今まであまり身近に感じていなかった。ただ、ニュースを見て「あぁ、この人薬物で逮捕されたんだぁ」という風に他人事として見ているだけだった。しかし、今日の「薬物乱用防止教室」で、このことを危険なこととしてとらえないといけないなと思った。薬物は、自分の周りには今いないかもしれないけど、大人になったときや落ち込んでいるときに関わらないように最低限の知識は持っておかないとだめだと思った。

SNSの説明もあったけど、自分はラインなどをやっていないから、もし、始めたときのことを 覚えておくようにしようと思った。(2年生)



薬物などは、今の世の中、ネットやSNSで簡単に手に入れることができてしまうのが、とても怖いと感じました。また、大量に摂取しすぎると、死に至るので、これから大人になっても絶対に薬物の使用はしたくないです。気づいたら、警察に連絡することが大切だと思いました。どんなに苦しくても、つらいことがあっても、薬物に手は出さない、出させないことを心に留めておきます。タバコも使用可能な年齢になってから吸うつもりはありませんが、体に害のないように上手に使いたいです。(2年生)

自分の体を大切にしないといけないなあと感じた。「1回だけ」 がダメなんだとわかったから、私は絶対に薬物に手を染めない!!誘惑に負けないように強い心を育てたいと思う。薬物の種 類なども学んで、改めて薬物は怖いと思った。

また、ネットの話も、とても勉強になった。SNSはよく使うけれど、少し気がゆるむと、心が傷つけられてしまう。そして、傷つけてしまうんだなと思った。どちらも冷静な判断が大切で、強い心を持たないとダメなんだなとわかった。(2年生)



薬物を使うということは前からわかっていたことだけ

ど、今回の話を受け、薬物の危険性・命に関わるということを強く知ることができました。また、 タバコや薬物は「たった一度なら大丈夫だろう…」という風に思っていると、命を落としたり、病 気になってしまったり、「もう一度だけ…」というように思ってしまうから、薬物は絶対に使っちゃ いけないと思った。

また、インターネットやSNSのトラブルは、自分で悪くないと思っていても、相手をとても傷つけているかもしれないから、インターネットでトラブルを起こさないように普段から気をつけたい。(2年生)

私が心に一番残ったことは、私たちと同じ中学生で、薬物を使ったことがあるという人がいるということです。私たちのこんな身近に薬物があるんだなと実感させられました。

私が将来とてもつらいことがあり、すべて投げ出したくなっても、一人で抱え込まず、人に相談 する勇気を出し、それを乗り越えたいです。

また、他の人にも積極的に相談に乗り、たくさんの人の力になりたいと思いました。(3年生)

薬物がこんなにも種類があるという事を初めて知りました。今まで覚せい剤とコカインしか知らず、もっといろいろな種類もあって、驚きました。

そして、薬物に吸ったら気持ちが良くなるものだけでなく、一度吸っただけで、死んでしまうも のもあり、それを使って安楽死させるという事も初めて知りました。

薬物乱用防止教室に参加するまでは、薬物については、ある程度知っているだろうと思っていたけれど、意外と知らないことばっかりで、今日はたくさん勉強になりました。薬物を間違っても使わないようにします。(3年生)



薬物についての危険性に対する意識を高めて、仲間 同士で気をつけるようにする。また、仲間にそういう 人がいたら、絶対に止め、自分が弱くなってしまった ときも自分を強く持って生きることができるようにし たいと思った。

命を軽はずみに扱うなんてことも絶対にしないよう にする。(3年生)